

# 令和2年度健康経営度調査 評価サマリー（フィードバックシート） 解説

※本シートに記載の数値等はサンプルです。

009999

## 経済産業省 令和2年度健康経営度調査 <フィードバックシート>

貴社名：（サンプル）

■所属業種：工業法人、その他法人、公法人・特殊法人

■総合評価：上位20%超30%以内（466～698位）

貴社順位：501～600位圏内

回答した全法人の中での順位を記載しています。

※「ホワイト500」に該当するかについては、申請法人に絞った順位で判定します  
そのため、フィードバックシート時点の順位から繰り上がり認定される場合があります

昨年評価：上位30%超40%以内（699～931位）

### ■評価の内訳

側面	重み	貴社	回答企業 全体トップ	業種 トップ	業種 平均
経営理念 ・方針	3	49.1	75.6	71.2	48.3
組織体制	2	64.8	69.7	64.8	49.6
制度・ 施策実行	2	57.3	70.3	66.8	48.6
評価・改善	3	49.6	69.3	64.6	51.3

評価・改善

経営理念  
・方針

90.0

70.0

50.0

30.0

10.0

組織体制

貴社

制度・  
施策実行

回答企業  
全体トップ

業種  
トップ

※各側面の数値は全社平均を元にした偏差値

※各側面の数値に重みを掛けた値を合算し、総合評価を算出

※所属業種

※トップは順位

健康経営で重要な4つの側面に関する評価(偏差値)を記載しています。  
全体トップ・業種トップ・業種平均との比較が可能です。

### ■総合得点のヒストグラム（縦軸：該当社数）

貴社の得点の位置を斜線で表示しています。

※平均は500点になります。

回答した全法人の平均点を500点とし、  
総合得点の分布を記載しています。

該当社数



■ 評価詳細分析

各側面の内訳詳細評価を分析。

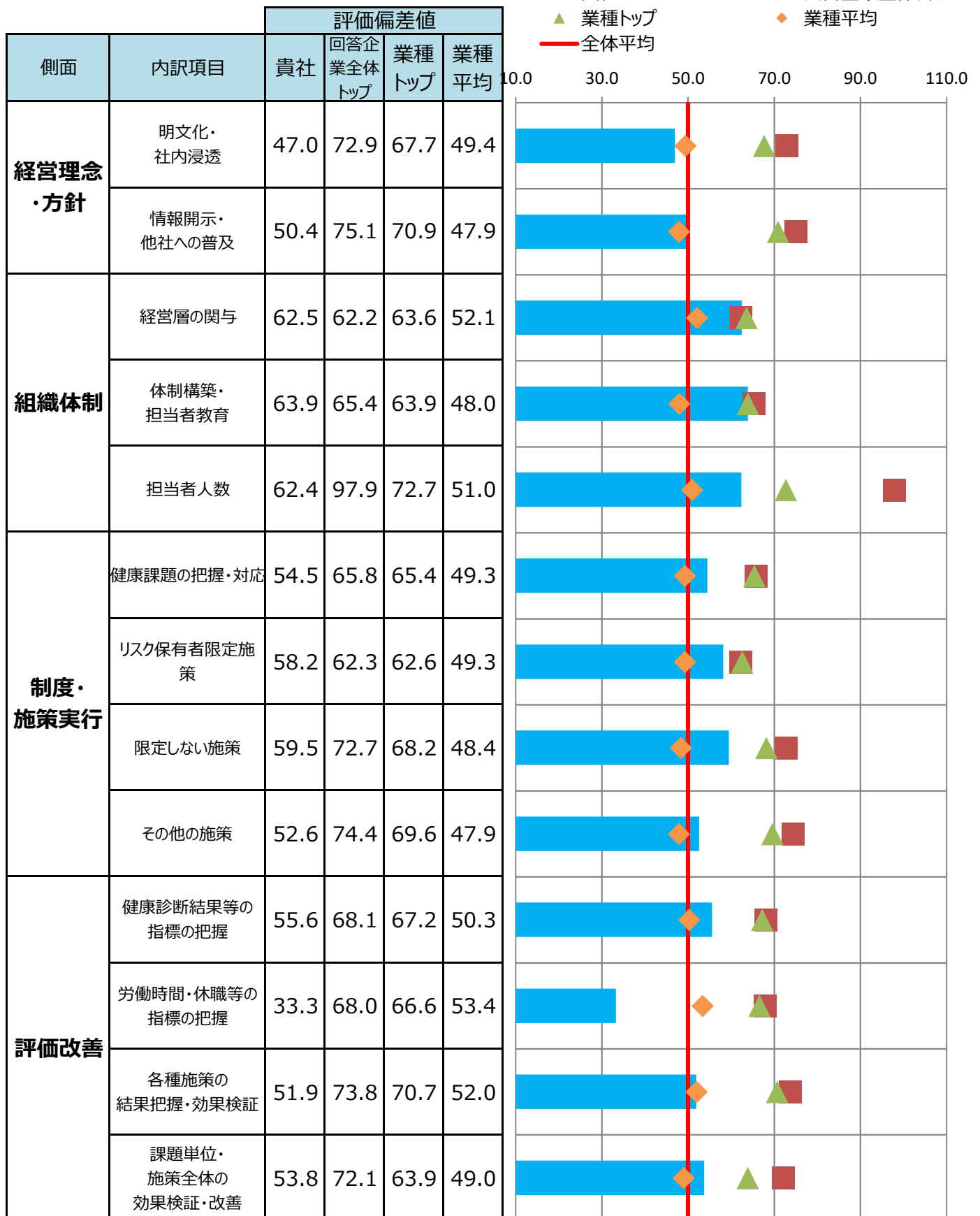
※各側面の数値は全社平均を元にした偏差値

※トップは順位が一位の企業の成績ではなく各項目毎の最高値

※内訳項目と設問の対応は、別添の解説資料をご覧ください。

4つの側面に関する各設問への回答について評価しています。

※それぞれの設問内容は本解説の5頁目を参照。



■ 主な課題への対応

貴社の「従業員の健康保持・増進を行う上での課題」（調査票Q69、72）の施策および評価・改善の状況を分析。課題別の評価について、制度・施策実行、評価・改善、全体に分けて評価を記載しています。

※各項目の数値は各課題に対応する評価得点を全社平均を元に偏差値に変換し

自社の課題への対応状況を評価しています。

※課題分類と設問の対応は、別添の解説資料をご覧ください。

番号	課題分類	貴社回答	課題への対応度		うち制度・施策実行		うち評価・改善	
			貴社	業種平均	貴社	業種平均	貴社	業種平均
1	生活習慣病などの疾病の健常者に対する発生予防	○	51.7	50.0	53.6	48.7	52.1	51.5
2	生活習慣病などの疾病の高リスク者に対する重症化予防		58.5	49.9	58.4	49.6	56.1	50.7
3	メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応	○	52.3	50.0	56.7	48.7	50.2	51.4
4	従業員の生産性低下防止・事故発生予防		46.6	48.4	45.7	48.5	-	-
5	女性特有の健康課題等、女性の健康保持・増進		52.2	52.2	59.9	48.5	-	-
6	退職後の職場復帰、就業と治療の両立	○	35.9	49.5	59.7	45.5	20.8	52.8
7	労働時間の適正化、ワークライフバランス・生活時間の確保		35.9	49.5	59.7	45.5	20.8	52.8
8	従業員間のコミュニケーションの促進		35.9	49.5	59.7	45.5	20.8	52.8
9	従業員の感染症予防（インフルエンザなど）		35.9	49.5	59.7	45.5	20.8	52.8
10	従業員の喫煙率低下		35.9	49.5	59.7	45.5	20.8	52.8
11	精密検査や任意健診などの受診率の向上	○	35.9	49.5	59.7	45.5	20.8	52.8

■ 評価の変遷

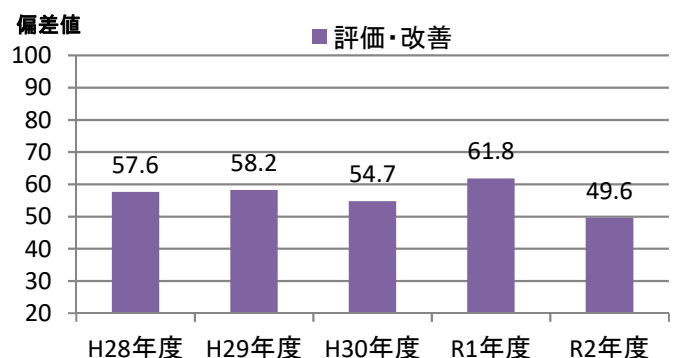
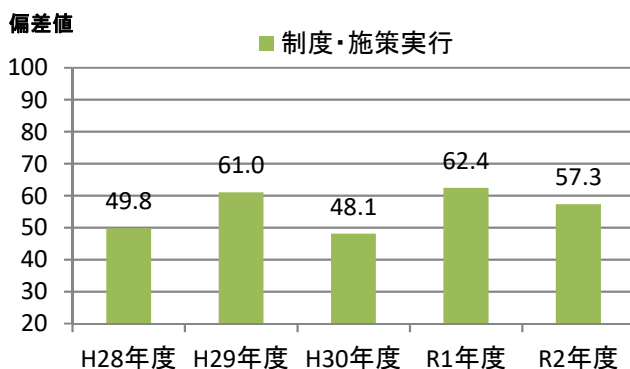
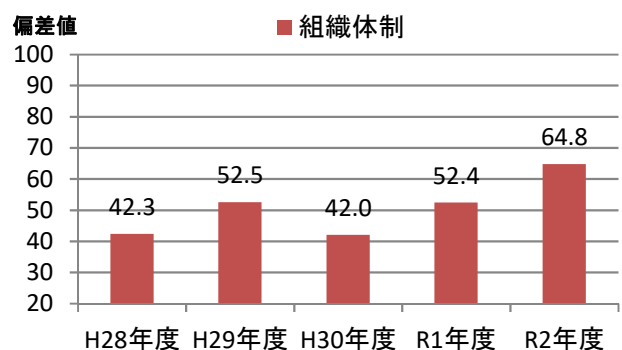
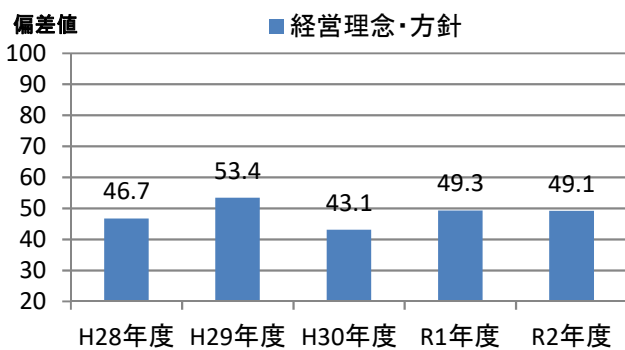
直近5回の評価結果の変遷を記載

※各側面の数値は全社平均を元にした偏差値

※過去の総合評価結果も今年度の区分(10%区分)に合わせて再集計しています。

4つの側面に関する評価を経年の推移で記載しています。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
貴社の総合評価	上位50%超60%以内	上位40%超50%以内	上位50%超60%以内	上位30%超40%以内	上位20%超30%以内
【参考】全回答企業数	726社	1239社	1800社	2328社	2523社



## 健康経営優良法人2021（大規模法人部門）認定基準適合書

貴法人の認定基準適合状況

○

※「ホワイト500」に該当するかについては認定時に発表します

「健康経営優良法人2021」の認定を受けるために必要な要件を満たしているかどうかを、○と×で記載しています。  
※詳細については本頁下部の記載を参照。

評価項目	対応調査項目	法人の適合状況
1 健康宣言の社内外への発信（アニュアルレポートや統合報告書等での発信）	Q12健康経営の推進に対する全社方針を明文化している & Q13 & SQ1会社全体の目的および体制を情報開示している	○
2 トップランナーとして健康経営の普及に取り組んでいること	Q15(a)収益事業外で普及拡大活動を行っている or Q16取引先への把握・考慮	○
3 健康づくり責任者が役員以上	Q19責任者が経営トップ 又は 担当役員	○
4 健保組合等保険者と連携を行っている	Q26健保等保険者と協議	○
5 健康課題に基づいた具体的な目標の設定	Q71健康課題に対して具体的な数値目標を策定し、実施（責任）主体、期限を定めている	○
6 定期健診受診率（実質100%）	Q28(a)一般定期健康診断受診率が100%	○
7 受診勧奨の取り組み	Q29任意健診・検診の受診勧奨を実施 or Q30定期健診、任意健診・検診後に医療機関受診勧奨を	○
8 50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施	Q31①ストレスチェックの実施範囲が50人未満の事業所を含めて全ての事業所で実施	○
9 管理職又は一般社員それぞれに対する教育機会の設定	Q33管理職教育を実施 or Q34&SQ2(b)従業員教育を実施し、参加率を把握	○
10 適切な働き方実現に向けた取り組み	Q35労働時間適正化施策を実施	○
11 コミュニケーションの促進に向けた取り組み	Q39社内コミュニケーションを活性化させるための施策を実施	×
12 病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取り組み	Q41メンタルヘルス不調以外の疾病を対象とした職場復帰、両立支援策を実施	○
13 保健指導の実施及び特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	Q43 & SQ2保健指導を実施し、参加率を把握 & Q42特定保健指導の実施率向上に向けた施策の実施	×
14 食生活の改善に向けた取り組み	Q45健康に配慮した食事の提供、朝食の提供等を実施	○
15 運動機会の増進に向けた取り組み	Q46スポーツジム等への利用補助、体操等の施策を実施	○
16 女性の健康保持・増進に向けた取り組み	Q47 or 48女性の健康保持・増進に向けた施策を実施	○
17 従業員の感染症予防に向けた取り組み	Q50、51、52感染症対策を実施	○
18 長時間労働者への対応に関する取り組み	Q36長時間労働者対応策を実施	○
19 メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	Q40メンタル不調者を対象とした予防、職場復帰、両立支援策を実施	○
20 受動喫煙対策に関する取り組み	Q58全面禁煙 or 完全分煙の事業所のみが存在	○
21 産業医又は保健師が、健康保持・増進の立案・検討に関与している	Q64産業医又は保健指導の医療専門職が関与	○
22 健康保持・増進を目的とした導入施策への効果検証を行っている	Q69施策の効果検証を実施 & Q68健康経営の効果検証を実施	○
23 従業員等の人数が大規模法人部門の人数基準に該当	Q2(c)日本産業分類に準拠する業種 及び Q4回答範囲に含める従業員等の人数 から判断	○
24 回答範囲が法人全体	Q3回答範囲が「自社の一部事業所のみで回答」でない	○
25 健康経営度調査の全ての設問（※従業員属性、アンケート、各設問のSQは除く）に回答		○

※項目1,3,4,5,20,21,22,23,24,25は必須項目、それ以外は15項目中12項目の達成が要件

ただし、ホワイト500については更に項目2も必須となり、それ以外の14項目中12項目の達成が要件

※「△」については、当該設問の自由回答の内容を基に、申請後に健康経営優良法人認定委員会において判断を行う

項目23の「△」については、申請時に「あえて別部門の申請をする特段の理由」を記載し、

申請後にその内容について健康経営優良法人認定委員会において判断を行う

(参考) 4つの側面と各設問の対応表

フィードバックシート2頁目「評価詳細分析」について、4つの側面に対応する各設問の内容は以下のとおりです。

側面	内訳	設問番号	設問内容	
1.経営理念・方針	明文化・社内浸透	Q12 & SQ1	理念・方針の明文化	
		Q12SQ3 1~6	明文化した理念・方針の社内浸透推進	
		Q12SQ3 7~11	明文化した理念・方針の社内浸透確認	
		Q18	経営トップによる推進	
	情報開示・他社への普及	Q13 & SQ1	社外公開の有無・媒体	
		Q13SQ2	社外公開の内容	
2.組織体制	経営層の関与	Q15	他社への普及	
		Q16	取引先の労働衛生などの状況の把握・考慮	
		Q17 & SQ1 & SQ2	取締役会・経営会議等での議題化とその出席者、回数	
		Q19	組織の責任者の役割	
	体制構築・担当者教育	Q20	従業員の健康保持・増進の推進を統括する組織の形態	
		Q21	管理職による職場での推進	
		Q22	従業員組織との連携	
		Q23 & SQ1	健康経営推進担当者の設置	
		Q26	保険者との協議内容	
		Q33 & SQ1	管理職教育	
		Q64	産業医または保健師の関与	
	担当者人数	Q65	担当者に対する教育・研修	
		Q24(a)	産業医人数、従事日数	
		Q24(b) & (c) & (d)	保健師、看護師人数、従事日数、その他専門職	
3.制度・施策実行	健康課題の把握・対応	Q29	任意健診・検診の受診率向上策	
		Q69SQ1	課題に対する対応度	
	リスク保有者限定施策	Q30	医療機関への受診勧奨	
		Q41	職場復帰支援	
		Q42	特定保健指導実施率向上施策	
		Q43 & SQ1	保健指導の実施	
		Q44 & SQ1 & SQ2	就業区分判定の実施	
		Q34 & SQ1	従業員に対する教育	
		Q35	労働時間の管理制度・施策	
		Q36 & SQ1	長時間労働者対応策	
		Q37(e)	1日の所定労働時間	
		Q39	コミュニケーション促進施策	
	限定しない施策	Q40	メンタルヘルス不調予防、復帰支援	
		Q45	食生活改善施策	
		Q46	運動習慣定着施策	
		Q49	その他の生活習慣改善施策	
		Q50	感染症対策	
		Q51	新型コロナウイルスへの対応	
		Q52 & SQ1	新型コロナウイルスを踏まえたBCPの策定	
		Q8	事業所の禁煙状況	
		Q59	喫煙率低下施策	
		その他の施策	Q47	女性特有の健康課題研修
			Q48	女性特有の健康課題対応施策
	Q60		5大がん検診以外に費用補助している検診項目	
	Q61		被扶養者が参加・利用できる施策	
	Q62		派遣社員等が参加・利用できる施策	
	Q63		高齢従業員への施策	
	Q27		課題の把握を目的として活用しているデータ	
	4.評価・改善	健康診断結果等の指標の把握	Q28(a)	一般定期健診受診率
			Q28(b)	精密検査受診率
			Q28(c)	適正体重維持者率
			Q28(d)	喫煙率
			Q28(e)	運動習慣者率
Q28(f)			良好な睡眠比率	
Q28(g)			飲酒習慣比率	
Q28(i) & (j)			血圧リスク者・血糖リスク者比率	
Q25(h) & (k)~(m)			高血圧の治療状況	
Q31①~⑤			ストレスチェック	
Q32 & SQ2 & SQ3			従業員や組織の活性度の確認	
労働時間・休職等の指標の把握			Q37(a) & (b)	年間総実労働時間、所定外労働時間
			Q37(c) & (d)	年次有給休暇取得率、日数
		Q38(a)~(d)	長時間労働の発生状況	
		Q38(f)	長時間労働の把握	
		Q73	メンタルヘルス不調退職者数・復帰者数	
		Q73	メンタルヘルス不調退職者数	
		Q73	メンタルヘルス以外の疾病退職者数・復帰者数	
各種施策の結果把握・効果検証		Q73	メンタルヘルス以外の疾病退職者数	
		Q34SQ2	従業員に対する教育の実施状況	
		Q39SQ1 & SQ2	コミュニケーション促進施策の実施状況	
		Q43SQ2 & SQ3	保健指導の実施状況	
		Q45SQ2 & SQ3	食生活改善施策の実施状況	
課題単位・施策全体の効果検証・改善		Q46SQ2 & SQ3	運動習慣定着施策の実施状況	
		Q50SQ1	インフルエンザ予防接種の実施状況	
		Q68	健康経営の実施を踏まえた効果検証	
		Q68SQ1	健康状態や生産性などの効果検証	
		Q69SQ1(b)・72(b)	課題認識	
		Q69SQ1(c)・(d)	個別の効果検証	
		Q70 & SQ1	健康経営戦略の整理・管理	
Q71		推進計画・数値目標の設定		
Q72(c) & (d)		課題に対する計画策定・数値目標設定		
-		アウトプットとアウトカムの段階的な評価分析		